

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
有価証券	102,508,920	0	0	102,508,920
定期預金	0	0	0	0
普通預金	5,930	2	1,320	4,612
小計	102,963,000	2	1,320	102,513,532
合計	102,963,000	2	1,320	102,513,532

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
有価証券	102,508,920	0	102,508,920	0
定期預金	0	0	0	0
普通預金	4,612	0	4,612	0
小計	102,513,532	0	102,513,532	0
合計	102,513,532	0	102,513,532	0

4. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務保証はしない。

保証債務は存在しない。

《資料》 森とのふれあい積立て財産

1. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
有価証券	102,508,920	0	0	102,508,920
定期預金	0	0	0	0
普通預金	5,930	2	1,320	4,612
小計	102,514,850	2	1,320	102,513,532
合計	102,514,850	2	1,320	102,513,532

2. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
有価証券	102,508,920	0	102,508,920	0
定期預金	0	0	0	0
普通預金	4,612	0	4,612	0
小計	102,513,532	0	102,513,532	0
合計	102,513,532	0	102,513,532	0